

# 出雲市中小企業景況調査報告書

〈2024年1～3月期〉

1. 調査期間 令和6年4月1日(月)～令和6年4月25日(木)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 170社 回答率 94.4%

業種	出雲商工会議所管内		平田商工会議所管内		出雲商工会管内		斐川町商工会管内		合計	
	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数
建設業	13	13	4	4	4	3	4	4	25	24
製造業	18	18	7	7	6	6	5	4	36	35
卸売業	9	9	2	2	3	3	3	2	17	16
小売業	23	22	9	9	8	8	9	8	49	47
サービス業	27	24	8	8	9	9	9	7	53	48
合計	90	86	30	30	30	29	30	25	180	170

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

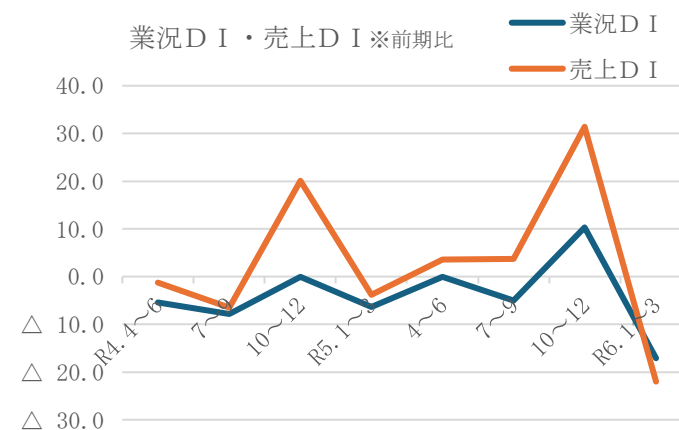
## 今期(2024年1～3月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略  
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

### 概況

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10～12月)比	△ 17.1	10.3	△ 27.4
	前年同期(2023年1～3月)比	△ 5.5	3.2	△ 8.7
	来期(2024年4～6月)見通し	△ 11.6	△ 15.4	3.8
売上D I	前期(2023年10～12月)比	△ 22.0	31.4	△ 53.4
	前年同期(2023年1～3月)比	△ 3.0	5.0	△ 8.0
	来期(2024年4～6月)見通し	△ 15.5	△ 17.1	1.6
設備投資	今期(2024年1～3月)実施	43.8	41.5	2.3
	来期(2024年4～6月)計画	37.0	36.5	0.5



主な内訳… 機械・備品26.2% 車両運搬具23.8%

主な内訳… 機械・備品29.4% 車両運搬具25.0%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

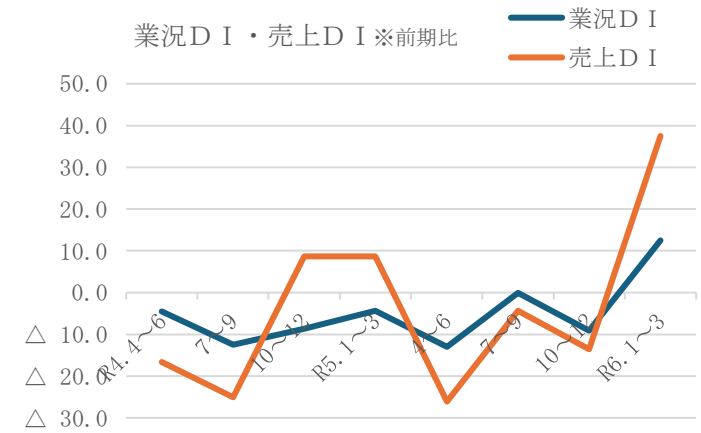
需要の停滞、受注減少	38.0%	35.6%	2.4%
材料(原材料)等仕入価格の上昇	19.6%	12.1%	7.5%

物価高騰による消費の低迷やコスト上昇が打撃となり、業況D I・売上D Iが前期と比べて悪化したとの回答がほとんどの業界で見られました。特に円安等の影響で原材料の仕入価格が値上がりを続け、経営を圧迫しているとの声が多く見られました。経営上の問題点についても、「需要の停滞、受注減少」と「材料(原材料)等仕入価格の上昇」をあげる事業所が多く、物価高騰の深刻さがうかがえる結果となりました。

## 業種別景況調査の主要D I

### 1. 建設業

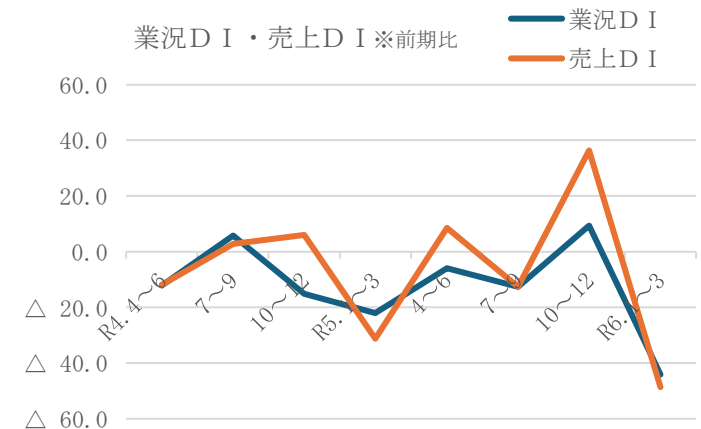
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10~12月)比	12.5	△ 9.1	21.6
	前年同期(2023年1~3月)比	4.2	△ 18.2	22.4
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 25.0	△ 13.6	△ 11.4
売上D I	前期(2023年10~12月)比	37.5	△ 13.6	51.1
	前年同期(2023年1~3月)比	0.0	△ 31.8	31.8
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 29.2	△ 18.2	△ 11.0



公共工事の受注拡大等を理由に、売上D Iは前期比で大幅に増加しました。しかし、業況D I・売上D Iの来期の見通しは今期と比較して悪化すると回答された事業所が多い結果となりました。

### 2. 製造業

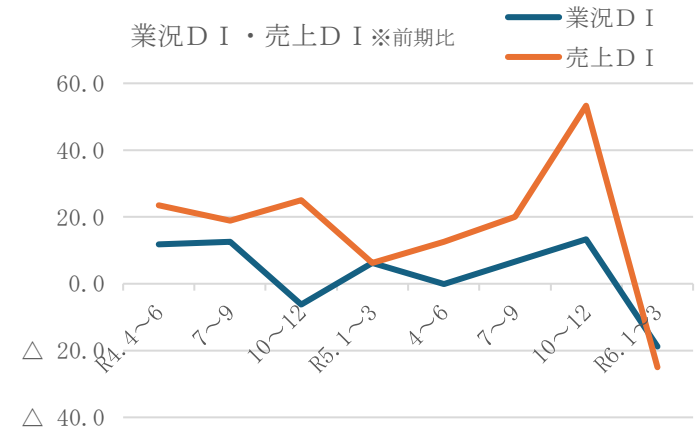
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10~12月)比	△ 44.1	9.4	△ 53.5
	前年同期(2023年1~3月)比	△ 44.1	△ 12.5	△ 31.6
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 26.5	△ 15.6	△ 10.9
売上D I	前期(2023年10~12月)比	△ 48.6	36.4	△ 85.0
	前年同期(2023年1~3月)比	△ 34.3	0.0	△ 34.3
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 17.1	△ 6.1	△ 11.0



物価高騰による消費の低迷とコスト上昇を受け、業況D I・売上D Iは前期比・前年同期比で大幅に悪化しました。物価高騰の影響は来期も続くと考えられ、来期の見通しを不変または悪化と回答した事業所が8割ほどを占めました。

### 3. 卸売業

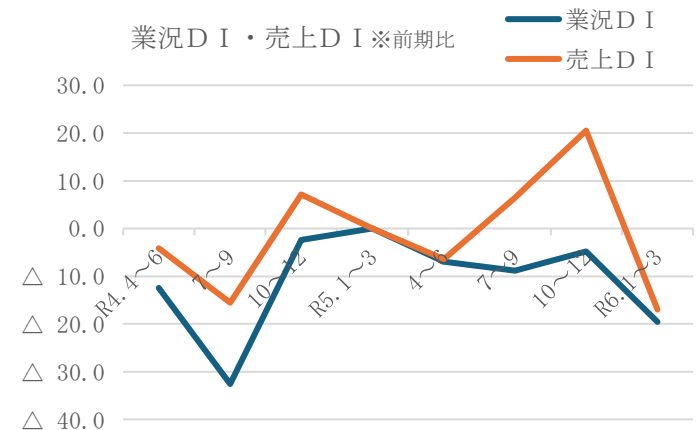
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10~12月)比	△ 18.8	13.3	△ 32.1
	前年同期(2023年1~3月)比	6.3	20.0	△ 13.7
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 6.3	△ 20.0	13.7
売上D I	前期(2023年10~12月)比	△ 25.0	53.3	△ 78.3
	前年同期(2023年1~3月)比	31.3	40.0	△ 8.7
	来期(2024年4~6月)見通し	0.0	△ 28.6	28.6



今期は季節要因のため業況D I・売上D Iは前期比で悪化となりました。一方、「コロナ前の水準に回復した」、「動きが活発化しつつある」との声があり、売上D Iは前年同期比で大幅に増加という結果になりました。

### 4. 小売業

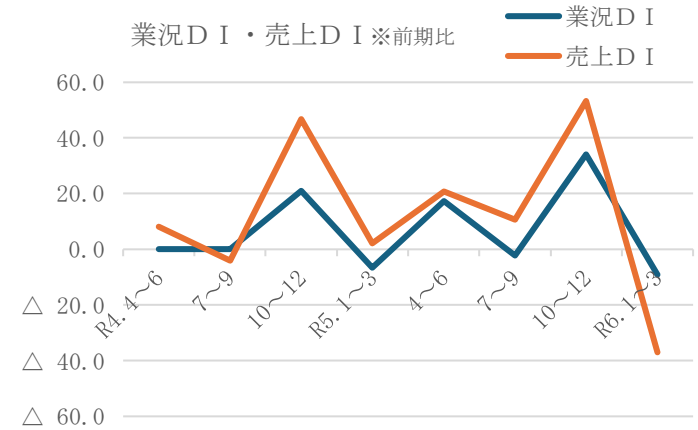
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10~12月)比	△ 19.6	△ 4.8	△ 14.8
	前年同期(2023年1~3月)比	△ 13.0	0.0	△ 13.0
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 26.1	△ 20.9	△ 5.2
売上D I	前期(2023年10~12月)比	△ 17.0	20.5	△ 37.5
	前年同期(2023年1~3月)比	△ 14.9	△ 4.5	△ 10.4
	来期(2024年4~6月)見通し	△ 44.7	△ 13.6	△ 31.1



製造業と同様に、物価高騰による消費の低迷とコスト上昇を受け、業況D I・売上D Iは前期比・前年同期比で悪化しました。今期は季節的に好調だった事業所も来期は悪化と回答しており、業界全体として厳しい状況が続く見込みです。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2023年10~12月)比	△ 9.1	34.1	△ 43.2
	前年同期(2023年1~3月)比	22.7	22.7	0.0
	来期(2024年4~6月)見通し	20.5	△ 9.1	29.6
売上D I	前期(2023年10~12月)比	△ 37.0	53.3	△ 90.3
	前年同期(2023年1~3月)比	19.6	23.9	△ 4.3
	来期(2024年4~6月)見通し	17.4	△ 24.4	41.8



今期は季節要因や物価高騰のため業況D I・売上D Iは前期比で悪化となりました。一方、業況D I・売上D Iの来期の見通しはコロナの収束や観光シーズンの到来等を理由に好調との回答が多くなりました。

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備
全業種	今期(2024年1~3月)実施	43.8%	41.5%	2.3%	機械・備品26.2% 車両運搬具23.8%
	来期(2024年4~6月)計画	37.0%	36.5%	0.5%	機械・備品29.4% 車両運搬具25.0%
建設業	今期(2024年1~3月)実施	56.3%	66.7%	△ 10.4%	車両・運搬具 27.8%
	来期(2024年4~6月)計画	44.4%	25.0%	19.4%	車両・運搬具 41.7%
製造業	今期(2024年1~3月)実施	47.4%	42.1%	5.3%	機械・備品 38.9%
	来期(2024年4~6月)計画	38.5%	48.6%	△ 10.1%	機械・備品 40.0%
卸売業	今期(2024年1~3月)実施	6.7%	12.5%	△ 5.8%	土地 100.0%
	来期(2024年4~6月)計画	25.0%	25.0%	0.0%	車両・運搬具 50.0%

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2024年1～3月)実施	51.9%	39.6%	12.3%	車両・運搬具	25.0%
	来期(2024年4～6月)計画	36.5%	40.8%	△ 4.3%	機械・備品	31.6%
サービス業	今期(2024年1～3月)実施	35.8%	38.3%	△ 2.5%	機械・備品	31.6%
	来期(2024年4～6月)計画	36.0%	32.6%	3.4%	機械・備品	27.8%

経営上の問題点

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
全業種	1位 需要の停滞、受注減少	38.0%	35.6%	2.4%
	2位 材料(原材料)等仕入価格の上昇	19.6%	12.1%	7.5%
建設業	1位 需要の停滞、受注減少	45.8%	40.9%	4.9%
	2位 従業員の確保難	33.3%	31.8%	1.5%
製造業	1位 需要の停滞、受注減少	54.3%	54.8%	△ 0.5%
	2位 材料(原材料)等仕入価格の上昇	8.6%	16.1%	△ 7.5%
卸売業	1位 需要の停滞、受注減少	40.0%	28.6%	11.4%
	2位 材料(原材料)等仕入価格の上昇	26.7%	21.4%	5.3%
小売業	1位 需要の停滞、受注減少	40.0%	38.1%	1.9%
	2位 材料(原材料)等仕入価格の上昇	22.2%	9.5%	12.7%
サービス業	1位 材料(原材料)等仕入価格の上昇	25.0%	12.5%	12.5%
	2位 従業員の確保難	20.5%	20.0%	0.5%

詳細は業種別景況を参照してください。